平成23年5月12日

各 位

上場会社名　株式会社 日本マイクロニクス
代表者　代表取締役社長 長谷川　正義
（コード番号　6871）
問合せ先責任者　専務取締役企画管理本部長 藤崎　直子
（TEL　0422-21-2665）

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

この度の東日本大震災により被災されました皆様に、謹んでお見舞い申しあげますとともに、一日も早い復興を心よりお祈りいたします。

最近の業績動向を踏まえ、平成23年2月9日に公表した業績予想及び配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年9月期通期連結業績予想数値の修正（平成22年10月1日～平成23年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	30,000	2,000	1,800	1,100	56.44
今回修正予想(B)	29,000	1,400	1,200	750	38.48
増減額(B-A)	△1,000	△600	△600	△350	
増減率(%)	△3.3	△30.0	△33.3	△31.8	
(ご参考)前期実績（平成22年9月期）	24,715	419	89	175	9.03

修正の理由

FPD市場では、現在、中小型の高精細パネルの設備投資が活発化しておりますが、大型パネルの設備投資においては軟調なパネル市場の状況もあったためか、設備投資のスケジュール遅延が散見されています。また、太陽電池市場におきましても、次世代技術として注目が集まっていた化合物系薄膜太陽電池において、設備投資計画の見直しが相次ぎました。

この結果、主にFPD機器事業において、受注が計画通り進捗しなかったことから、売上高が期初予想を下回る見通しです。

営業利益に関しましては、FPD機器事業の売上高の減少に加え、半導体機器事業の製品別売上構成見直しによる予定利益率の低下から、予想を下回る見込みです。また、これに従い、経常利益及び当期純利益も予想を下回る見通しです。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想（平成23年2月9日発表）	―	0.00	―	15.00	15.00
今回修正予想	―	0.00	―	10.00	10.00
当期実績	―	0.00	―		
前期実績（平成22年9月期）	―	0.00	―	15.00	15.00

修正の理由

配当については、「業績、配当性向等を総合的に勘案のうえ安定した配当を継続する」ことを基本方針としております。同基本方針に照らし、今回の通期業績予想の修正に伴い、誠に遺憾ながら、前回予想を5円下回る、1株当たり10円の配当に修正させていただくことといたしました。

（注）1.1株当たり当期純利益は、期末発行済株式数から期末自己株式数を控除した株式数により算出しております。
2.上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上